

RPPC メールマガジン 第 713 号

リサイクルポート推進協議会（平成 30 年 2 月 14 日発行）

■先週・今週の報道発表

平成 29 年度改正土壌汚染対策法説明会の開催について【再掲】

■RPPC 事務局からのお知らせ

H29 年度第 2 回広報部会のお知らせ

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 災害廃棄物の広域処理で港湾活用方策等を議論

★RPPC 関連記事★

2. 建設リサイクル推進計画、国交省が来年度策定作業

=====

◇先週・今週の報道発表

平成 29 年度改正土壌汚染対策法説明会の開催について【再掲】

29 年 5 月に土壌汚染対策法の一部を改正する法律が公布され、
改正法の一部は、平成 30 年 4 月 1 日より施行されます。
改正法の施行に向け、都道府県や汚染土壌処理業者等を対象にした説明会が、
全国 7 都市で開催されます。申込みは先着順になります。

【環境省 2 月 8 日】

詳しくは報道発表記事を確認下さい。

<http://www.env.go.jp/press/105101.html>

=====

◇RPPC 事務局からのお知らせ

H29 年度第 2 回広報部会開催のお知らせ

日時：平成 30 年 2 月 16 日（金）13 時～

場所：一財）みなと総研 3 階会議室

広報部会員の方はご参加をお願いします。

=====

◇リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 災害廃棄物の広域処理で港湾活用方策等を議論 ★RPPC 関連記事★

国土交通省港湾局は 2 月 2 日、リサイクルポート施策の新たなニーズへの対応方策として検討している「リサイクルポート施策の高度化研究会（座長・勝見武京都大学大学院教授）」の第 2 回研究会を開催した。当日は「港湾を活用した災害廃棄物の広域処理」をテーマに、関係機関からヒアリングすると共に、「今後起こりうる巨大災害時の対応」として、首都直下地震を念頭に発生する災害廃棄物の広域処理にあたっての港湾活用方策を議論した。

このうち今後起こりうる巨大災害時の対応としての議論では、環境省の調査・予測データを基に、首都直下地震が発生した場合の災害廃棄物の仮置場・広域処理フローを提示。発災後 3 年で処理するとした場合、域内で処理しきれない広域処理必要量は約 330 万 t（可燃物 180 万 t、木くず 150 万 t）となり、これを仮に船舶で全量輸送した場合は約 4 万 5000 t / 週（海上コンテナ約 3400 基）の輸送に相当すると試算している。

そしてこうした対応に伴う港湾の活用について、船舶による大量一括輸送にあたっての課題として、①大量の災害廃棄物を搬出するためのロジスティックについて、実現可能な具体策を検討する必要がある、②受入施設の候補を予め数多く特定した上で、搬入にあたっての陸揚げ港の円滑な利用を確保し、また荷姿（コンテナ、バラ積み）に応じた積み替え・輸送を可能にする必要がある、更に発災時に速やかに利用港湾と運特定・調整を行うための体制整備の必要性、③個々の受入施設の受入可能量に応じて施設に搬入できるよう需給調整弁としての補完機能を施設の近傍に確保しておくことの必要性、などが挙げられた。

【本記事は前メールマガジンにて一部既報】

.....

2. 建設リサイクル推進計画、国交省が来年度策定作業

国土交通省は来年度、新たな「建設リサイクル推進計画」の策定に向けた取組みを進める。

同計画は国および地方公共団体、また民間事業者を含めた建設リサイクルの関係者が今後中期的に建設副産物のリサイクルや適正処理等を推進することを目的として策定するもの。

現行の5カ年計画「建設リサイクル推進計画2014」では、国交省における建設リサイクルの推進に向けた基本的考え方や目標、具体的施策を示している。

来年度は同計画の最終年度となるため、これまでの各種施策の取り組み状況を整理する。そして建設副産物実態調査のデータを集計・整理し、新たに計画に盛り込む具体的な施策等を検討する。

【港湾空港タイムス 18年02月13日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長代行：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

ツネイシカムテックス（株）

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。